

公益財団法人日本郵趣協会

2016年度事業計画

【基本となる考え方】

日本及び世界各国の郵便切手類の歴史及び郵便制度の研究—これを「郵趣」という。

「郵趣」を通して、郵便切手文化の向上発展に資する、そして、それを未来に継承する。

もって心豊かな潤いのある社会創造に寄与する。

当協会は2011年の公益財団法人化後、世界で有数の規模であり日本唯一の公益法人郵趣団体として、定款に定める目的の実現を目指して、さまざまな事業に取り組んできた。

当協会は任意団体として1946年に発足してから満70周年、理事会を先頭に地方本部、委員会、部会・例会等の体制をより強固なものにして、「郵趣」を社会一般に広く浸透させ心豊かな潤いのある社会創造に貢献していく。そのためには郵趣力増強が何より必要であり、会員増強協議会を中心に「郵趣」を継続・発展させる活動の中核となる「会員力の増強」に全力を挙げて取り組む。

会員の減少が続き予算規模を縮小せざるを得ない厳しい状況の中で、今日まで取り組んできた個々の事業の点検・見直しを継続する。例えば普及啓発、展覧会、出版の各事業は別個に独立するものではなく、互いに結び付き相乗効果が上げられるような展開を計っていく。そのために、効果的な事業支出を進めるとともに、収入財源の確保・拡大に努めて財政基盤の安定を図る。

普及啓発事業では、「全国ミニ切手展」キャンペーン、切手オリエンテーション、郵趣入門ガイド、ホームページ及びソーシャル・ネットワークを活用した情報発信を強めることなどを通して、女性、若年層など新しい収集家の発掘を図る。その一環としてWeb会員制度を新設、ジュニア会員の在り方を見直す。また、第34回を数える全国郵趣大会2016は6月に盛岡市で開催する。

展覧会事業では、「切手で結ぶ 世界の仲間！」をテーマにスタンプショウ2016を4月に、「JAPEXは次の50年へ 未来へつなごう郵便切手文化」をテーマに第51回全国切手展<JAPEX2016>を11月に開催する。スタンプショウは誰もが気軽に参加して楽しめるイベントとして、JAPEXは学術調査研究の成果を高めるため我が国で最も権威と歴史のあるコンペティションとして位置付ける。

出版事業では、当協会創立70周年を記念して新たに『普通切手専門カタログVol.1 戦前編』を刊行する。『郵趣』は切手を楽しむ雑誌、『郵趣研究』は専門誌としての役割分担をさらに明確にして、郵便切手の魅力、素晴らしさを伝える誌面作りを行う。

学術調査研究事業では、専門分野の研究発表会<ミニペックス>を延べ14回開催するとともに、文化シンポジウムを通して多くの人に参加できる機会を創出する。

国際文化事業では、国際切手展、アジア国際切手展への出品、ブース出展を通じて国際文化交流を図る。

流通促進事業では、JPSオークションを通じて文化的・歴史的資料を拡散・劣化させることなく次世代に継承していくとともに、当協会の財政安定に資する。また、他団体とも提携して精密偽造郵趣品対策にも取り組む。

社会貢献・地域支援事業では、「手紙を書こう！プロジェクト」を中心にパートナー企業・団体との協働プロジェクトを推進し、「新しい公共」の担い手としての役割を果たしていく。

当協会は2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2021年の日本郵便創業150周年を当面の目標に、今後の事業を発展させて未来への継承を目指す。郵趣界全体を活性化していくため、理事会、各委員会を定期的に開催して意思統一を図り、理事を先頭に各事業活動に全力を挙げて取り組む。

I 公益目的事業

1. 普及啓発事業

万国郵便連合(UPU)加盟約190の国と地域から発行されている郵便切手類に関する意匠、歴史、データ並びに郵便制度の研究に関して質の高い情報を広く社会一般に積極的に提供し、郵便切手文化を未来に継承するため普及啓発を図る。

(1) 「全国ミニ切手展」キャンペーン

4月の「切手趣味週間」(切手趣味週間の切手発行日から1週間)に合わせて、全国の郵便局、学校、博物館など公共施設を中心として、日本及び世界各国の郵便切手類を展示する「全国ミニ切手展」を開催する。実施テーマにあたっては、地域特性を生かした内容、タイムリーで話題性の高い内容等を選定し、郵便切手文化の普及啓発に努める。

(2) 切手オリエンテーション

郵便切手文化を普及するため、誰でもが参加・交流できる切手オリエンテーションを開催する。実施テーマにあたっては、初心者の人でもわかりやすく、親しみのもてる内容等を選定し、文化活動の普及啓発に努める。

①切手オリエンテーション「郵趣入門コース」

広く一般を対象にして、全6回のカリキュラムで「郵趣入門コース」を実施し、受講完了者には修了書を授与する。切手オリエンテーションは切手の博物館(豊島区)で開催し、最終回はスタンプショウ2017の展覧会会場で実施する。(講座テーマ及び開催日は予定)

[第1回] 講座テーマ「切手など郵趣品の話」、開催日：6月18日(土)

[第2回] 講座テーマ「切手など郵趣品の集め方と整理の仕方」、開催日：9月17日(土)

[第3回] 講座テーマ「マイリーフ作成ガイド」、開催日：11月19日(土)

[第4回] 講座テーマ「マイリーフ作成実習」、開催日：2017年1月21日(土)

[第5回] 講座テーマ「アルバムリーフ作成」、開催日：2017年3月18日(土)

[第6回] 講座テーマ「アルバムリーフ展示」、開催日：2017年4月29日(土)[予定]

②こども切手オリエンテーション

幼児及び小学生児童を対象にして、郵便切手に関する基礎知識から実際に切手を見て触れてみる体験を通して、郵便切手への興味から趣味へ進める場として学んでもらう。こども切手オリエンテーションは、切手の博物館(豊島区)で開催する。(内容及び開催日は予定)

[第1回] 内容：切手の歴史と切手宝探し、開催日：5月14日(土)

[第2回] 内容：「ゆうびんde自由研究」の作品作りのヒント、アドバイス講座、開催日：6月18日(土)

[第3回] 内容：切手で遊ぼう、手紙を書いてみよう1、開催日：8月18日(木)～8月21日(日)

[第4回] 内容：手紙を書いてみよう2(年賀状・クリスマスカード)、開催日：12月10日(土)

[第5回] 内容：手紙を書いてみよう3、開催日：2017年3月25日(土)

③出張切手オリエンテーション

地方本部主催の展覧会等において出張切手オリエンテーションを開催し、郵便切手文化に関して楽しみながら知ることができる機会を創出する。

(3) 郵趣入門ガイド

広く一般の人々を対象にした簡易版の郵趣入門ガイドとして、「郵趣スタートガイド」及び「郵趣リーフ作成ガイド」を作成し、切手オリエンテーション、展覧会等における無償配布を通して利用・拡大を図る。

(4) 郵趣図書の普及促進

郵便切手類の歴史及び郵便制度の研究に必要な図書を広く図書館に配備・リクエストすることにより、地域市民の誰でもが学習活動に平等な機会がえられることを実現し、教育と文化の発展に寄与する。

(5) ホームページ及びソーシャル・ネットワークの活用

インターネットによる情報公開の重要性に鑑み、最新の切手発行情報、展覧会、出版物及び文化シンポジウムなどに関する情報をホームページにより適時掲載し、広く社会一般に公開、提供していく。また、英語版ホームページを通して海外への情報発信にも努める。さらに、公式フェイスブック「kitte」、公式ツイッター「kitte club」、LINEスタンプ、インスタグラム等のソーシャル・ネットワーク(SNS)を活用して多様な情報を発信し、多数の人々が参加する双方向的なコミュニケーションを図る。

(6) 全国郵趣大会2016in盛岡(第34回)

全国各地における郵趣活動の結びつきを図り、郵趣に関する情報並びに課題の共有・活用の推進を図るため、全国郵趣大会を開催する。併せて、郵便切手文化の普及啓発並びに学術調査研究に貢献した功労者の顕彰、文化シンポジウム等の企画イベントを実施するとともに、交流と親睦を深める記念レセプションを開催する。

会期：6月11日(土)～6月12日(日)、会場：ホテルメトロポリタン盛岡・本館(盛岡市)、後援：日本郵便(株)東北支社 [以上予定]

(7) 地方本部主催の「切手のつどい」

郵便切手文化に関する情報の発掘、収集を行うとともに、その結びつきを図り、国民の資源として共有・活用する基盤作りのため、誰でもが参加・交流できる「切手のつどい」を開催する。

①新潟県郵趣の集い2016in新発田(第22回)

会期：5月28日(土)、会場：新発田市生涯学習センター(新潟県新発田市)、主催：中部地方本部、新発田支部

②静岡県郵趣の集い2016in沼津

会期：6月18日(土)～6月19日(日)、会場：ホテル・エルムリージェンシー(駿東郡清水町)、主催：中部地方本部、沼津支部

③岡山切手のつどい2016

会期：6月26日(日)、会場：岡山国際交流センター(岡山市)、主催：中国・四国地方本部、岡山支部

④筑後地方切手のつどい2016(第18回)

会期：7月24日(日)、会場：小郡市生涯学習センター「七夕ホール」(福岡県小郡市)、主催：九州・沖縄地方本部、小郡支部

⑤下松切手のつどい2016

会期：10月[予定]、会場：スターピアくだまつ(山口県下松市)[予定]、主催：中国・四国地方本部、防府支部

⑥広島切手のフリーマーケット2016(第15回)

会期：10月23日(日)、会場：KKRホテル広島(広島市)、主催：中国・四国地方本部、広島鯉城支部

⑦北九州切手のつどい2017

会期：2017年2月12日(日)、会場：アジア太平洋インポートマート[AIMビル](福岡県北九州市)、主催：九州・沖縄地方本部、北九州支部、後援：日本郵便(株)北九州中央郵便局、(公財)西日本産業貿易コンベンション協会 [以上予定]

⑧広島切手のつどい2017

会期：2017年2月26日(日)[予定]、会場：KKRホテル広島(広島市)、主催：中国・四国地方本部、広

2. 展覧会事業

郵便切手類及び郵便制度に関する研究を発展させるとともに、作品を鑑賞することにより豊かな情操を養い郵便切手文化に理解を深めるため、展覧会を開催する。郵便切手文化の独自性と継承性を確立することで、出品者及び参観者の高いモチベーションを維持し、文化シンポジウム・イベント等を実施企画することによりPR効果を高め、集客の増加を図る。また、積極的に企業・団体との協働プロジェクトを推進していき、企画プログラムの充実、より多様なニーズに応える。

(1) 全国規模の展覧会

①スタンプショウ2016(第40回)

世界各国の郵便切手類や郵便消印に関して楽しみながら知ることのできる展覧会として、企画展示「絶技！凹版切手展」、「南極観測60年記念切手展」の開催、第5回フリースタイル・ワンフレーム展、第17回トピカル切手展の作品を公募する。また、サポート・パートナー企業と協働して、企画イベントの実施、広報の周知を図る。

開催テーマ：「切手で結ぶ 世界の仲間！」、会期：4月29日(金・祝)～5月1日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)、後援：国立極地研究所、NPO法人白瀬南極探検100周年記念会、白瀬南極探検隊記念館、南極OB会[以上予定]、特別協賛：日本郵便(株)、協賛：(株)伊藤園、カシオ計算機(株)、(株)鼓月、(株)東京洋紙店、(株)ながとも、(株)八丁幸、富士急行(株)、(株)不二家[以上予定]、協力：国立印刷局お札と切手の博物館、切手の博物館、郵政博物館、(公財)日本宇宙少年団、わちふいーど [以上予定]

②スタンプショウ2017(第41回) [準備作業]

広く一般の方々に郵便切手文化を身近なものとして楽しんでもらえるように開催テーマを設定し、企画展示及び企画イベントの実施計画について運営準備を進めていくとともに、協力いただける企業・団体の協賛を募る。

会期：2017年4月28日(金)～4月30日(日) [予定]、会場：会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区) [予定]、協賛：日本郵便(株)他[予定]

③第51回全国切手展(略称:JAPEX2016)

郵便切手類と郵便制度の研究成果を発表するコンクール形式の展覧会として、企画出品「郷土の郵便印展」、「新動植物国宝切手50年」、「南米切手展」の開催、チャンピオン・クラス、伝統郵趣、郵便史、ステーションナリー、航空郵趣、テーマティック、ユース、文献、ワンフレーム、オープン、その他の全11クラスの競争作品を公募する。本展覧会において金銀賞以上の賞を受賞した作品には、国際郵趣連盟(FIP)主催の国際切手展への出品資格が付与される。併せて、公式ガイドブック、コレクション集CD及び記念出版物を発行して、研究発表の成果を広く一般に公開する。

開催テーマ：「JAPEXは次の50年へ 未来へつなごう郵便切手文化」、会期：11月4日(金)～11月6日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)、共催：(公財)通信文化協会[予定]、後援：外務省[予定]、特別協賛：日本郵便(株)、協賛：(株)伊藤園、カシオ計算機(株)、(株)鼓月、(株)東京洋紙店、(株)ながとも、(株)日本郵趣出版、富士急行(株) [以上予定]

④第52回全国切手展(略称:JAPEX2017) [準備作業]

郵便切手類及び郵便制度に関する研究をさらに発展させていくため、企画出品及び文化シンポジウムの実施計画について運営準備を進めていく。

企画出品：「船と郵便展(仮称)」他、会期：2017年11月3日(金・祝)～11月5日(日)[予定]、会場：会

場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区) [予定]、共催：(公財)通信文化協会[予定]、協賛：日本郵便(株)他[予定]

(2) 地方本部主催の展覧会

①スタンプショウ高松2016(第7回)

会期：4月23日(土)～4月24日(日)、会場：アイパル香川(香川県高松市)、主催：中国・四国地方本部、高松支部、後援：日本郵便(株)四国支社[予定]

②スタンプショウ=ヒロシマ2016(第33回)

会期：6月4日(土)～6月5日(日)、会場：広島県立産業会館(広島市)、主催：中国・四国地方本部、スタンプショウ=ヒロシマ組織委員会、後援：広島市、広島市教育委員会、日本郵便(株)中国支社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、中国新聞社[以上予定]

③スタンプショウくだまつ2016

会期：6月11日(土)～6月12日(日)、会場：スターピアくだまつ(山口県下松市)、主催：中国・四国地方本部、周南支部、後援：日本郵便(株)中国支社、みなと山口合同新聞社[以上予定]

④第7回楽しい切手展in横浜

会期：6月25日(土)～6月26日(日)、会場：かながわ県民センター(横浜市)、主催：関東地方本部、横浜支部、横浜旭郵趣会、湘南郵趣の会、相模原支部、後援：日本郵便(株)南関東支社、神奈川新聞社[以上予定]

⑤大阪切手まつり2016(第18回)

会期：7月18日(月・祝)、会場：京セラドーム大阪「スカイホール」(大阪市) [予定]、主催：関西地方本部、後援：日本郵便(株)近畿支社[予定]

⑥スタンプショウふくやま2016(第37回)

会期：8月[予定]、会場：まなびの館ローズコム(広島県福山市)、主催：中国・四国地方本部、福山支部、後援：日本郵便(株)中国支社、中国新聞社[以上予定]

⑦彩PEX2016(第16回)

会期：9月[予定]、会場：アートギャラリー呼友館(埼玉県川越市)、主催：関東地方本部、川越支部、後援：日本郵便(株)関東支社、川越市教育委員会、埼玉県郵趣連合[以上予定]

⑧中部スタンプショウ2016in金沢(第15回)

会期：10月1日(土)～10月2日(日)、会場：金沢市文化ホール(金沢市)、主催：中部地方本部、金沢支部、後援：日本郵便(株)北陸支社 [予定]

⑨スタンプショウかごしま2016(第19回)

会期：10月1日(土)～10月2日(日)、会場：サンプラザ天文館(鹿児島市)、主催：九州・沖縄地方本部、鹿児島支部、後援：日本郵便(株)九州支社、南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売TV、エフエム鹿児島、鹿児島シティエフエム[以上予定]

⑩大阪秋の切手展2016(第3回)

会期：10月8日(土)～10月9日(日)、会場：京セラドーム大阪「スカイホール」(大阪市)、主催：関西地方本部、後援：日本郵便(株)近畿支社[予定]

⑪スタンプショウはかた2016(第27回)

会期：10月15日(土)～10月16日(日)、会場：TKPカンファレンスシティ博多(福岡市)、主催：九州・沖縄地方本部、福岡支部、スタンプショウはかた2016実行委員会、後援：日本郵便(株)九州支社、福

岡市教育委員会、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、九州朝日放送、FBS福岡放送局、TVQ九州放送、テレビ西日本、読売新聞社、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社[以上予定]

⑫スタンプショウこうち2016・第21回切手のおまつり

会期：11月[予定]、会場：イオンモール高知専門店街・イオンホール(高知市) [予定]、主催：中国・四国地方本部、スタンプショウこうち2015実行委員会、後援：日本郵便(株)高知中央郵便局、NHK高知放送局、高知新聞社、KUTV高知放送、KSSさんさんテレビ、RKC高知放送 [以上予定]

⑬関西スタンプショウ2016(第30回)

会期：12月3日(土)～12月4日(日)[予定]、会場：エディオンアリーナ大阪(大阪市)[予定]、主催：関西地方本部、後援：日本郵便(株)近畿支社、関西郵趣連盟[以上予定]

(3) 展覧会への出品促進

競争作品を公募するコンクール形式の展覧会への出品を促進するため、出品公募前に出品物の添削・助言等を行い、審査結果発表後には出品者への助言の機会を設ける。

①「JAPEX2016ルールブック」(JAPEX2016開催概要、JAPEX2016特別規則、JAPEX一般規則、JAPEX審査基準、JAPEX出品に関するQ&A等)の作成・配布

②新規出品者の育成及び出品コンサルティングの実施

③審査員と出品者との対話(ジュリー・アプレイザル)の実施

(4) 展示備品の整備

展覧会を安定的に開催して郵便切手文化の振興を図るため、所有する展示フレーム及び展示什器の補修整備を進めるとともに、展示フレームの新整備計画を策定して新規購入を検討する。

(5) 公認審査員制度と審査員の育成

コンクール形式の展覧会において適正な判定と円滑な運営を行うため、公認審査員制度を設けて国内審査員の育成を図る。また、郵趣セミナー等を開催し、有資格者の審査技術の向上と平準化を図る。

3. 出版事業

郵便切手類及び郵便制度に関する情報を社会一般に広く供するため、万国郵便連合(UPU)加盟約190の国と地域から発行されている郵便切手類に関する内容、意匠、データ並びに郵便制度に関する研究を基にして、各種出版物を発行する。

(1) 書籍及び研究報告書

①郵趣モノグラフシリーズ

②『第51回全国切手展<JAPEX2016>コレクション集CD』(12月刊行予定)

③JAPEX2016記念出版『郷土の郵便印(仮称)』(2017年3月刊行予定)

④専門書籍及び研究報告書

(2) 定期刊行物

①切手を楽しむ雑誌『郵趣(YUSHU)』月刊/12回発行

②週刊速報紙『郵趣ウィークリー』週刊/50回発行

③郵趣専門誌『郵趣研究(The Philatelic Studies)』隔月刊/6回発行

④インターネット版『世界新切手ニュース』月刊/12回配信

⑤インターネット版『郵趣ウィークリー』週刊/50回配信

(3) 切手カタログ

①『さくら日本切手カタログ2017』(4月20日刊行)

②『テーマ別日本切手カタログVol.2 日本の世界遺産と自然編(仮称)』(7月刊行予定)

- ③『普通切手専門カタログVol.1 戦前編』（日本郵趣協会70周年記念出版、10月刊行予定）
- ④『ビジュアル日本切手カタログVol.5 記念切手編2001-2016』（12月刊行予定）
- ⑤『新中国切手カタログ2017』（12月刊行予定）

4. 学術調査研究事業

郵便切手類及び郵便制度に関する情報(データベース)などを基に学術調査研究を行い、その研究成果を広く社会一般に還元するため、文化シンポジウム、活動事例紹介、研究発表会等を開催し、知的情報の公開・周知を図る。

(1) 部会・例会

専門分野ごとの共通テーマを中心に学術調査研究を深める場として、全国規模の組織として多角的な研究を行う部会、地域規模の組織として研究情報交換を行う例会を設置する。また部会・例会に関する総合的な意見交換会の部会・例会代表者会議及び同幹事会を設けて、その活動を強化する。

(2) 文化シンポジウム

講演会、パネルディスカッション、トークショー等の形式により文化シンポジウムを開催し、知見の交換を図るとともに多くの人に参加できる機会を創出する。

①会期：4月29日(金・祝)～5月1日(日)、会場：スタンプショウ2016[東京都立産業貿易センター台東館(台東区)]

- A. 講演会「南極探検隊長 白瀬轟について(仮称)」(講演：佐藤豊弘氏)
- B. 講演会「高橋宣雄の疾風人生(仮称)」(講演：高橋宣雄氏)
- C. 講演会「南方占領地の切手と郵便(仮称)」(講演：土屋理義氏)
- D. 講演会「風景印アイデアお便り紹介します(仮称)」(講演：古沢保氏)
- E. トークショー「切手女子、切手に魅せられて(仮称)」(ゲスト：ばばちえ氏、板橋祐己氏)
- F. トークショー「凹版切手の魅力(仮称)」(ゲスト：国立印刷局工芸官)

②会期：6月11日(土)～6月12日(日)、会場：全国会員大会2016in盛岡[ホテルメトロポリタン盛岡・本館(盛岡市)]

③会期：11月4日(金)～11月6日(日)、会場：第51回全国切手展<JAPEX2016>[東京都立産業貿易センター台東館(台東区)]

(3) 研究グループの活動事例紹介

誰でもが参加できるブース形式またはディスカッション形式により、全国規模の展覧会において部会・例会等の学術調査研究グループにおける活動事例を紹介する。

①会期：4月29日(金・祝)～5月1日(日)、会場：スタンプショウ2016[東京都立産業貿易センター台東館(台東区)]

②会期：11月4日(金)～11月6日(日)、会場：第51回全国切手展<JAPEX2016> [東京都立産業貿易センター台東館(台東区)]

(4) 専門分野の研究発表会

展覧会形式により、切手の博物館(豊島区)において各専門分野の学術調査研究成果を<ミニペックス>と称して広く一般に発表・公開する。(研究発表名は予定)

①第31回昆虫切手展

会期：6月11日(土)～6月12日(日)、研究発表：昆虫切手部会

②ペニー・レッド発行175年またはシェイクスピア没後400年記念 2016イギリス切手部会切手展

会期：6月18日(土)～6月19日(日)、研究発表：イギリス切手部会

③第14回絵画切手部会展

会期：6月24日(金)～6月26日(日)、研究発表：絵画切手部会

④アメリカ切手展2016<america'16>

会期：7月6日(水)～7月10日(日)、研究発表：アメリカ切手部会

⑤星に向かって！宇宙切手部会展★AERO／COSMOPEX2016

JPS航空部会展2016 ーとびもの切手大集合ー

会期：9月30日(金)～10月2日(日)、研究発表：宇宙切手部会、航空部会

⑥鉄道切手部会鉄道切手展 Railpex2016

会期：10月12日(水)～10月15日(土)、研究発表：鉄道切手部会

⑦音楽切手部会展2016

会期：10月22日(土)～10月23日(日)、研究発表：音楽切手部会

⑧第7回世界の植物切手展

会期：11月10日(木)～11月13日(日)、研究発表：植物切手部会

⑨関東郵趣サロン切手展

会期：2017年1月13日(金)～1月15日(日)、研究発表：関東郵趣サロン

⑩第12回中国郵票展

会期：2017年1月28日(土)～1月29日(日)、研究発表：日本郵趣協会・福井和雄理事長

⑪パソコン郵趣部会展2017

会期：2017年2月3日(金)～2月5日(日)、研究発表：パソコン郵趣部会

⑫菊・田沢MINIPEX2017

会期：2017年2月10日(金)～2月12日(日)、研究発表：菊・田沢切手部会

⑬楽しいメータースタンプ展2017

会期：2017年3月3日(金)～3月5日(日)、研究発表：メータースタンプ部会

⑭第9回聴覚障害者切手クラブ切手展

会期：2017年3月10日(金)～3月12日(日)、研究発表：聴覚障害者切手クラブ

(5) 展覧会助成

郵趣分野における研究の発展並びに普及啓発の観点から、社会的要請及び学術的に質の高い研究成果の発表・公開に対して、展覧会助成を実施する。

①魚木五夫と日本郵趣協会展

会期：4月1日(金)～4月3日(日)、主催：魚木五夫氏

②第12回変わり種切手展

会期：4月8日(金)～4月10日(日)、主催：変わり種切手グループ

③第2回武蔵野地区合同切手展

会期：4月22日(金)～4月24日(日)、主催：三鷹郵趣会、方寸会

④切手フェスタ

会期：5月27日(金)～5月29日(日)、主催：切手フェスタ実行委員会

⑤なでしこ切手倶楽部展2016

会期：6月2日(木)～6月5日(日)、主催：なでしこ切手倶楽部

⑥第13回震災切手と震災郵趣展

会期：10月7日(金)～10月9日(日)、主催：震災切手研究会

⑦第4回ヨーロッパ切手展

会期：10月29日(土)～10月30日(日)、主催：アルプス・ヨーロッパ切手の会

⑧第8回テーマティック出品者の会切手展

会期：2017年1月20日(金)～1月22日(日)、主催：テーマティック出品者の会

⑨世界の郵便ステーションナリー展

会期：2017年3月26日(日)～3月29日(水)、主催：魚木五夫氏

(6) 先進学術事例の調査研究と研究発表

各専門分野の先進学術事例の調査研究を行うとともに、この知見を相互に有効活用するため、学術研究事例を『郵趣研究 (The Philatelic Studies)』等において広く一般に公開する。

5. 国際文化交流事業

日本と海外諸国・地域との文化活動の交流を図り、友好関係と相互理解を増進するため、自国の歴史・文化を伝える「小さな外交官」と形容される郵便切手類を通して、国際文化交流を推進する。

(1) 国際切手展における国際文化交流

国際切手展の視察、国際郵趣セミナー等の参加を通じて、海外諸国・地域の郵趣家とのネットワークの形成・強化を図るとともに、国際文化交流を契機とした新たな郵便切手文化の創造を推進する。

①国際切手展<NEW YORK2016>への出品

会期：5月28日(土)～6月4日(土)、会場：ジェイコブ・コンベンションセンター(アメリカ・ニューヨーク)

②第32回アジア国際切手展<THAILAND 2016>への出品

会期：8月10日(水)～8月15日(月)、会場：ザ・モール・ガムウォンワン・コンベンションセンター(タイ・バンコク)

③国際切手展<PHILATAIPEI 2016>への出品

会期：10月21日(金)～10月26日(水)、会場：台北世界貿易センター(台湾・台北)

④第33回アジア国際切手展<CHINA 2016>への出品

会期：12月2日(金)～12月6日(火)、会場：南寧インターナショナル・コンベンション&エキシビション・センター(中国・広西チワン族自治区)

(2) 各国郵政機関及び海外郵政組織との協働による国際文化交流

日本国としての参加が求められている国際切手展に日本郵政機関と協働してブース出展を行うとともに、海外郵政機関と協働して質の高い国際文化交流の活性化に努める。

①国際切手展<PHILATAIPEI 2016>へのブース出展

会期：10月21日(金)～10月26日(水)、会場：台北世界貿易センター(台湾・台北)、日本の郵便切手文化紹介及び対日理解促進のために<JAPAN POST>(日本郵便)ブースの出展・運営を行い、記念押印サービス等を実施する。

※(公財)交流協会の後援助成として実施 [予定]

②第33回アジア国際切手展<CHINA 2016>へのブース出展

会期：12月2日(金)～12月6日(火)、会場：南寧インターナショナル・コンベンション&エキシビション・センター(中国・広西チワン族自治区)、日本の郵便切手文化紹介及び対日理解促進のために<JAPAN POST>(日本郵便)ブースの出展・運営を行い、記念押印サービス等を実施する。

③「南米切手展」(South America Stamp Exhibition)の開催

会期：11月4日(金)～11月6日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)、後援：外務省 [以上予定]

6. 流通促進事業

文化的及び歴史的資料として貴重な国民的財産である郵便切手類を拡散・劣化させることなく、次世代へ着実に継承するため、流通促進事業を実施する。

(1) 流通促進の基盤整備

郵便切手類の偽造品・変造品の不正流通を防止するためにさまざまな対策をとり、郵便事業に対する信頼を確保するため、偽造品・変造品に関する情報をデータベースとして蓄積するとともに、郵便切手文化の保全と健全なる市場の形成を図り、広く利用者の便宜性と拡大に努める。

(2) 公開入札制度<JPSオークション>

公正かつ厳格なマネジメントによる公開入札制度を通して、郵便切手文化を広く一般社会に敷衍するとともに、郵便切手類への不当な投機的流通を防止し、郵便切手類の価値の公正化を図る。

①第503回 開催日：4月30日(土)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)

②第504回 開催日：7月2日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)

③第505回 開催日：9月13日(土)、メールオークション

④第506回 開催日：11月5日(土)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)

⑤第507回 開催日：2017年1月7日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)

⑥第508回 開催日：2017年3月11日(土)、メールオークション

7. 顕彰事業

日本及び世界各国の郵便切手類及び郵便制度に関して、その普及啓発並びに調査研究に貢献した功労者(個人及び団体)を顕彰し、郵便切手文化の振興と水準高度化を図る。

(1) 選考委員会

各授賞要項に基づき各選考委員会を設置するとともに、選考基準に基づき授賞者を選考する。

①第37回中島健蔵・水原明窗記念賞

②国際大賞(トレシー・ウッドワード記念賞)

③第36回郵趣活動賞(個人部門、団体部門)

④第36回郵趣文献賞

⑤第33回小倉謙賞

⑥第31回住野正顕賞

(2) 授賞式

表彰は授賞式をもって行うとともに、選考結果は『郵趣』及びホームページにおいて公開する。

①第37回中島健蔵・水原明窗記念賞は、第51回全国切手展<JAPEX2016>において受賞者を発表するとともに、授賞式及び記念講演会(記念展示)を公開で実施する。

②第36回郵趣活動賞(個人部門、団体部門)及び第36回郵趣文献賞は、全国郵趣大会2016in盛岡において受賞者を発表するとともに、授賞式を公開で実施する。

③第33回小倉謙賞及び第31回住野正顕賞は、第51回全国切手展<JAPEX2016>において受賞者を発表するとともに、授賞式を公開で実施する。

8. 社会貢献・地域支援事業

郵便切手文化の発展向上に資するとともに「新しい公共」の担い手としての役割を推進していくため、パートナー企業・団体との協働により広く社会一般に貢献する事業を行う。また、地域市民が行う郵便切手文化の公益的活動への助成や情報・ネットワーク支援を図るとともに、文化活動を担うボランティアの

醸成と創造性豊かな人材育成に取り組む。

(1)「手紙を書こう！プロジェクト2016」

あらゆる世代において郵便切手文化に触れ合う機会を創出し、手紙コミュニケーションの楽しさを体験してもらうとともに、生き生きとした心豊かな社会の実現を目指していく。そのため、日本郵便(株)をはじめとした多様なサポート企業・団体の協賛を得て実施する。

①体験ワークショップ「手紙を書いてみよう」

A. 会期：4月29日(金・祝)～5月1日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)

B. 会期：8月18日(木)～8月21日(日)、会場：切手の博物館(豊島区)

②Otegamiフリマ

フリーマーケット形式のイベントとして開催し、郵便切手文化により一層の興味を持っていただくため、会場には手紙を書くコーナーを設けるとともに、特設ポストの設置、臨時出張所による記念押印サービスを実施する。

A. Otegamiフリマ2016 SPRING 会期：5月13日(金)～5月14日(土)

B. Otegamiフリマ2016 SUMMER 会期：8月26日(金)～8月27日(土)

C. Otegamiフリマ2016 AUTUMN 会期：11月25日(金)～11月26日(土)

D. Otegamiフリマ2017 WINTER 会期：2017年2月17日(金)～2月18日(土)

会場：いずれも切手の博物館(豊島区)、共催：(一財)切手の博物館、協賛：日本郵便(株)、カシオ計算機(株)、リソー教育グループ[以上予定]

③ゆうびんde自由研究・作品コンテスト2016(第5回)

郵便切手類の歴史や文化を身近に感じ親しんでもらうため、小学生児童を対象にして、郵便に必要な切手、消印を題材にした自由研究作品(切手部門、風景印部門)を公募する。文化・歴史・自然等について知識・研究を深めてもらうことで、郵便切手文化の普及を図るとともに、夏休みの自由課題として取り組んでもらえるように、周知に努める。

会期：8月18日(木)～8月21日(日)、会場：切手の博物館(豊島区)、後援：文部科学省、(公社)日本PTA全国協議会、(公社)全国学校図書館協議会、豊島区教育委員会、読売KODOMO新聞[以上予定]、特別協賛：日本郵便(株)、(一財)切手の博物館、協賛：カシオ計算機(株)、(株)ジャパン・ピバレッジ東京、(株)デサント、富士急行(株)、(株)不二家、ポスタルスクウェア(株)、郵政博物館、リソー教育グループ[以上予定]

※日本郵便(株)の年賀寄付金配分事業として実施[予定]

④タイムカプセル郵便(未来への手紙)

募集期間：4月1日(金)～2017年3月31日(金)

協賛：日本郵便(株)、(一財)切手の博物館、カシオ計算機(株)、リソー教育グループ [以上予定]

⑤プチ・レトル[Petit Lettre] (愛の国際郵便)

募集期間：4月1日(金)～2017年3月31日(金)

協賛：日本郵便(株)、(一財)切手の博物館、カシオ計算機(株)、リソー教育グループ[以上予定]、協力：フランス郵政、セント・ヴァレンタイン郵便局

⑥贈って楽しい、もらって嬉しい風景印・記念印

A. 会期：4月29日(金・祝)～5月1日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)

B. 会期：8月18日(木)～8月21日(日)、会場：切手の博物館(豊島区)

C. 会期：11月4日(金)～11月6日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)

(2) 登録支部・団体制度と地域文化活動の支援

郵便切手文化の普及の担い手である市民文化活動の振興を図るため、登録支部・団体との連携を強め、各地域における自主的活動や特性を発揮しながら、効果的な事業が推進できるように支援する。

- ①地域が取り組む展覧会及び切手教室への助成
- ②郵便切手文化活動への広報協力
- ③地域文化活動の活性化及び企画プログラムの提供

(3) パートナー企業・団体との協働プロジェクト

企業・団体と当協会が互いの特性や持てる資源を活かし合って、その取り組む課題やプロセスを共有し、協働して郵便切手文化に関する新たなニーズに応える。

- ①「手紙の書き方体験授業」の連携
- ②分冊百科『世界の切手コレクション』（全180巻予定）の監修・刊行
- ③「メッセージフェスタ2016 in KITTE（仮称）」への参画
- ④青少年ペンフレンドクラブ(PFC)及びSNSの周知連携

(4) ボランティアの醸成

郵便切手文化に関する理解と関心を高めるとともにボランティア活動への市民参加の促進を図るため、体験・情報提供を行い、支え合いの輪を広げる仕組み作りを推進する。

- ①郵趣のための押印講習会（押印ボランティア認定制度）
- ②展覧会運営ボランティアの公募

(5) 公益活動への支援

- ①切手バザール(年8回)[主催：(一財)切手の博物館]
- ②第20回目白ロードレース(予定)[主催：目白ロードレース実行委員会]

9. 公益事業資金の造成

郵便切手文化の向上発展に資するとともに未来に継承する公益事業資金造成のため、協力していただける企業・団体の募集、多くの方々に気軽にご支援いただけるよう、さまざまな形で寄付を募る。この益金は、広く社会一般に還元する事業のために充当する。

- (1) サポート・パートナー企業・団体の募集
- (2) 使用済み切手、書き損じはがきの募集
- (3) 財政安定化寄附金（一般寄附金）
- (4) スタンプショウ2016寄附金（特別寄附金）
- (5) JAPEX2016寄附金（特別寄附金）

II 管理部門

1. 会員事業

情報提供サービスの充実と会員のサポートが図れるような施策を実施し、そのメリットを高めていくことにより、会員の維持・拡大を図る。

(1) 会員の維持・拡大

①Web会員制度の新設

②会員増強運動

③移籍のお願いキャンペーン（普通会员から正会員へ、正会員から維持会員への移籍）、会員在籍継続及び再入会ダイレクトメール、会費自動引き落としの利用拡大

④『正会員会報』月刊／12回発行

⑤「入会のご案内」改訂版の作成

⑥『郵趣』ダイジェスト版の作成

(2) 会員情報管理システムの整備

会員情報を組織的に適正に管理してデータの円滑な利活用を行うため、会員情報管理システムを整備するとともに、事務の簡素化・効率化及び情報提供サービスの高度化を推進する。

2. 交流事業

心豊かな潤いのある社会創造の理念に基づき、会員相互の交流と親睦を深めるとともに、郵便切手文化を国民の資源として共有・活用できる基盤作りを図る。

(1) 新春交歓会

①東京・新春交歓会2017

会期：2017年1月7日(土)、会場：ホテルメッツ目白「フィオレンティーナ」(豊島区)

②大阪・新春交歓会2017

会期：2017年1月14日(土)、会場：ホテルグランヴィア大阪(大阪市)

(2) 地方本部主催の郵趣大会

①東北郵趣大会2016in盛岡(第26回)

会期：6月11日(土)～6月12日(日)、会場：ホテルメトロポリタン盛岡・本館(盛岡市)、主催：北海道・東北地方本部

②関東郵趣大会2016in杉並(第32回)

会期：9月18日(日)、会場：杉並公会堂(杉並区)、主催：関東地方本部

③北海道郵趣大会2016in札幌(第25回)

会期：10月2日(日)～10月3日(土)、会場：ホテルサンルートニュー札幌(札幌市)、主催：北海道・東北地方本部

(3) コミュニティ通貨「フィラ」

お金では表せない「善意」を交換するコミュニティ通貨「フィラ」の普及拡大と流通促進により、ボランティア活動の活性化を図るとともに、サービスの循環によって生き生きとした心豊かな社会を実現する。